

成果指標				
成果指標	実績数値のみを記載する。			
指標設定の考え方	回収された水道メーターの改造費であり、個数は検定満期より限られているので、成果指標の設定は困難である。			
区分年度	25年度	26年度	27年度	
目 標	1282	1428	1300	0
実 績	1274	1428	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	5	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	5	A
		コスト効率	5	
		受益者負担の適正	5	
課題認識	今後も可能な限り、引上メーターを改造修理し再使用することにより、産業廃棄物量の軽減を図ることができる。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	この事業は、計量法に基づき実施するもので、必要不可欠なものである。引上げメーターを改造し再使用することは、再生資源化や経費縮減の観点からも有効な手段であるため、改造回数や個数を的確に把握し実施する必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題